









【図表 16】

## 食 料 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲40.3	 ▲10.7	 ▲16.9	 ▲8.6
<p>同期比の売上高D Iは▲22.3、収益性D Iは▲11.4で、両方を合わせたD I平均値は▲16.9となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは8.3ポイント上昇して▲8.6となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲47.2、収益性D Iは▲45.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは12.1、設備操業率D Iは▲31.3、設備投資実施率は34.3%となった。</p>			





【図表 17】

## 織 維 ・ 同 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲15.7	 ▲23.2	 ▲42.4	 ▲30.8
<p>同期比の売上高D Iは▲46.2、収益性D Iは▲38.5で、両方を合わせたD I平均値は▲42.4となり「雨」模様に転じている。来期見通しは11.6ポイント上昇して▲30.8となるものの「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲42.3、収益性D Iは▲30.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは16.7、設備操業率D Iは▲38.9、設備投資実施率は15.4%となった。</p>			





【図表 18】

## 木 材 ・ 木 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲16.7	 ▲9.1	 ▲9.1	 ▲9.1
<p>同期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに27.3%で0.0、収益性D Iは▲18.2で、両方を合わせたD I平均値は▲9.1となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは今回調査と同じく▲9.1となり「小雨」模様が続く見通しになっている。なお、前期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに36.4%で0.0、収益性D Iは▲18.2となった。また、雇用人員判断D Iは「不足」、「過剰」ともに9.1%で0.0、設備操業率D Iは▲18.2、設備投資実施率は9.1%となった。</p>			





【図表 19】

## 紙 ・ 加 工 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲8.3	 ▲17.9	 ▲4.2	 ▲4.2
<p>同期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに25.0%で0.0、収益性D Iは▲8.3で、両方を合わせたD I平均値は▲4.2となり「曇」模様に転じている。来期見通しは今回調査と同じく▲4.2となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲41.6、収益性D Iは▲41.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲16.7、設備操業率D Iは▲33.3、設備投資実施率は16.7%となった。</p>			





【図表 20】

## 窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲30.6	 ▲40.6	 ▲16.9	 ▲8.9
<p>同期比の売上高D Iは▲17.8、収益性D Iは▲15.9で、両方を合わせたD I平均値は▲16.9となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは8.0ポイント上昇して▲8.9となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲24.5、収益性D Iは▲14.3となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは11.9、設備操業率D Iは▲7.2、設備投資実施率は26.7%となった。</p>			





【図表 21】

## 金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲15.7	 ▲14.5	 1.4	 1.4
<p>同期比の売上高D Iは5.4、収益性D Iは▲2.7で、両方を合わせたD I平均値は1.4となり「曇」模様に転じている。来期見通しは今回調査と同じく1.4となり「曇」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは「増加」、 「減少」ともに18.9%で0.0、収益性D Iは▲18.5となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは25.9、設備操業率D Iは▲7.4、設備投資実施率は16.7%となった。</p>			





【図表 22】

## 機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲16.7	 ▲30.5	 ▲26.5	 ▲7.9
<p>同期比の売上高D Iは▲19.6、収益性D Iは▲33.3で、両方を合わせたD I平均値は▲26.5となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは18.6ポイント上昇して▲7.9となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲19.7、収益性D Iは▲27.6となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは21.3、設備操業率D Iは4.2、設備投資実施率は39.2%となった。</p>			

【図表 23】

## プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 20.0	 16.7	 ▲10.0	 ▲10.0
<p>同期比の売上高D Iは「増加」、「減少」ともに20.0%で0.0、収益性D Iは▲20.0で、両方を合わせたD I平均値は▲10.0となり「小雨」模様に転じている。来期見通しは今回調査と同じく▲10.0となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは「増加」、 「減少」ともに20.0%で0.0、収益性D Iは▲20.0となった。また、雇用人員判断D Iは20.0、設備操業率D Iは「上昇」、「下降」ともに20.0%で0.0、設備投資実施率は60.0%となった。</p>			